

# 青森市匠の職人（平成25年度受賞）

## 芳賀 清一（ガラス製品成形工）

手作りならではの温もりを感じてもらいたい



### 主な受賞歴

- '02年 あおもり伝統工芸クラフト展 奨励賞
- '07年 青森県伝統工芸士認定
- '12年 第54回日本民芸公募展 日本商工会議所会頭賞

### 問い合わせ先

北洋硝子株式会社  
〒038-0004  
青森市富田4丁目29番13号  
TEL 017-782-5183  
FAX 017-782-4899  
<http://www.tugaruvidro.jp/>



作品名：竜飛の夕日  
『花器』と『大鉢』



第54回日本民芸公募展  
日本商工会議所会頭賞受賞作品『地と海』

【取材レポート】  
色鮮やかで透明感溢れる流麗なガラスの美と実用性を兼ね備えた『津軽びいどろ』は、1千400度もの高温で真っ赤に溶けたガラスを吹き棹に巻き取り、息を吹き込んで膨らませ、『宙吹き』と呼ばれる技法によって作られる青森県伝統工芸品の一つです。  
ものづくりが好きだった芳賀さんは22歳の時に工場を見学し、『この『津軽びいどろ』に魅せられ、以来30年以上にわたり制作に取り組んでいます。  
紅葉のオレンジや雪の白など、多彩な色を使い津軽の四季をイメージした作品づくりに力を注ぎ、平成24年には青森の大地と津軽海峡をイメージした花器『地と海』が第54回日本民芸公募展で日本商工会議所会頭賞を受賞しました。  
「手作りガラスが特別賞を受賞したのは初めてのことで、他のガラス職人の励みになってくれたのではないかと嬉しそうに話す芳賀さんは、今では所属会社の生産グループリーダーとして若手の指導育成にも尽力しています。  
「手作りならではの温もりを感じてもらえるよう丹精込めて作った作品が、お客様に大事に使ってもらえることが一番の幸せです」と、芳賀さん。  
伝統の確かな技とガラスへの熱い思いが融合した逸品をこれからも作り続けていきます。

